

にらさき

# 社協だより & ボランティアだより

No. 72

令和5年4月号



第38回 静岡市社会福祉大会

～誰もが安心して、充実した暮らしができる福祉のまち～



社会福祉法人  
**静岡市社会福祉協議会**

〒407-0037 山梨県静岡市大草町若尾1680  
(静岡市老人福祉センター内)

TEL 0551-22-6944 FAX 0551-22-6980

■TEL (法人後見専用) 0551-30-6011

E-mail: info@nirasaki-shakyo.or.jp

## 運営事業所

### ■居宅介護支援(ケアマネージャー)事業所

TEL 0551-23-5040

FAX 0551-23-5040

### ■大草デイサービスセンター『こぶし荘』

TEL 0551-23-5080

FAX 0551-23-5040

<http://www.shakyo.or.jp/hp/840/>

静岡市社会福祉協議会

検索

## 別表

## 受賞者

## ◆表彰

小尾 智子  
旭町「唱歌を唄う会」  
河内 摩衣  
小尾 美香  
渡井 紀之  
幡野 浩二  
平賀 薫  
名取 君佳  
山本 好子  
春日みゆき  
窪田 和江  
守屋 良子  
土橋 貴子  
野口 五男

## ◆感謝状

(株)シミズヤ  
(株)上田商店  
山梨県民信用組合 韮崎支店  
(株)島村組  
秋山製作所  
(株)マルモ  
山梨県立北病院  
(福)韮南福祉会 こぶし授産園  
(福)山梨県立障害者支援協会 あざびワークホーム  
(福)信和会  
(福)山梨福祉事業会 清山寮

(順不同敬称略)



2月17日(金)東京エレクトロン・韮崎文化ホールにおいて、第38回韮崎市社会福祉大会を開催しました。新型コロナウイルス感染症防止対策として、来場者を制限しての実施となりましたが、市内の福祉関係者等135名の方にご参加いただきました。式典では、長年にわたり地域福祉に大きく貢献された個人・団体(受賞者は別表のとおり)に対して、表彰状、感謝状の贈呈を行いました。福祉関係作文では、韮崎小学校、韮崎西中学校の児童・生徒の皆さんが、心に響く作文を発表してくださいました。講演では、NHKの介護番組の司会を長く勤められた、フリーアナウンサーの小谷あゆみさんから、介護とは何か、老いや認知症とは、介護する側、される側の気持ちなどを、短歌になぞらえて考える「介護短歌」を紹介していただきました。参加者を巻き込んだ講演スタイルは笑いもありながら、これからの介護を考える機会となりました。

## 第38回

## 韮崎市社会福祉大会



## 福祉関係作文

\*作文は原文のまま掲載しています。

## 「みんなが笑顔になるために」

韮崎小学校 5年 梅澤 煌

ぼくは、5年生の総合的な学習で「福祉」について学習をしました。その中で、障がいをもった方の生活について考えました。最初は、目が見えない人や耳が聞こえない人は、生活に困っている人が多いかと思っていました。しかし、学習をする中で、障がいをもちた方は、困っているのではなく、いろいろ工夫しながら努力していること、障がいをもった方がよりよく生活できるように道具や設備がたくさんあることがわかり、私たちと同じように生活していることがわかりました。

11月に福祉講話があり、視覚障がい者の方からお話を聞く機会がありました。お話を聞く中で、目が見えなくても自分で料理したりピアノをひいたりしているということを知

聞いて、自分たちと同じように生活していることにおどろきました。話すときに相手の表情がわからなかったり、手紙やCDなど同じ形のものだと内容や種類が分からないものがあったりして、大変なこともあるそうですが、音声で手紙の内容やものの種類を覚えてくれる、視覚障がい者の方の生活を助ける視覚障がい者用機器・用具があることを知りました。

福祉講話を聞いた後、ぼくは、学校の中は障がいをもちた方も過ごしやすいように工夫されているか見てみました。すると、エレベーターの中に点字があったり階段や廊下手すりがあったり、いくつか工夫されているところが見つかりました。しかし、「一人で行くとは危なそうだな」と感じる場所もありました。障がいをもった方も、安全に生活できるようにしていくことが必要だと感じました。

調べ学習の時間に、視覚障がいの方が暮らしやすくするために、どんな障がい者用機器・用具が設置や販売されて



いるのか調べてみました。すると、視覚障がい者の方が使う「白杖」や、キーボードやスイッチに目印をつける「目印シール」、「点字ブロック」などが設置や販売されていることがわかりました。福祉講話の時に、視覚障がい者の方が「白杖は自分を守るとても大事なものだ。」と話していたのを思い出しました。

また、ぼくは、点字ブロックの上を通る視覚障がい者の方を外で見かけたことがあります。点字ブロックの上を歩いている人を見ると「点字ブロックがあるから安心して歩けるだろうな。」と思います。しかし、ときどき点字ブロックの上に自転車置いてあり「通りづらいだろうし危険だな。」と思うことがあります。視覚障がい者の方の立場に立って考えてほしいです。ぼくは、自転車を点字ブロックの上に置いている人たちに、視覚障がい者の方の思いを伝

えたいです。見つけた人が自転車の位置を点字ブロックからずらす、自転車にぶつかりそうな視覚障がい者の方に声をかけて助ける、点字ブロックに自転車を置くこうとしている人に勇気を出して声をかけるなど、視覚障がい者の方を少しでも助ける行動が必要だと思います。

### 「障害者の方のための環境を」

神崎小学校 5年 神戸 春毅

今年度の総合的な学習の時間に、「障害」ということに

ついて考える機会がありました。学習をする以前のぼくは、障害者という言葉を知りませんでした。普通の人ではない人「周りとちがう人」という印象をもっていました。なぜそのようなイメージをもっていたかというと「障害」をもっている方は、生活などの面において不自由なことが多いと思っていたからです。

ぼくは今まで障害者の方について考えたことがありません。以前、ショッピングモールで手話を使っている人を見かけました。正直に言うところ、ぼくは「耳が聞こえなくてかわいそうだな」と思っていました。今、振り返ると、ぼくはその人のことを何も理解していないのに、勝手に悪い、ネガティブなイメージを心に抱いていたのです。

しかし、その「悪い・ネガティブなイメージ」は今回の総合的な学習を通して、変わっていききました。なぜなら、障害について深く学ぶことができたからです。まず、インターネットを使っている調べ学習をしました。例えば、ろう

者の方についてです。障害者は、耳が聞こえない場合コミュニケーションをとることにとても苦労し、全て他人に会話を任せて助けてもらっていると思っていました。ですが、実際は、多くのろう者の方が手話やジェスチャーを使って会話を自分で行っているということに気づきました。

勝手に「この人はできないから助けてもらっているんだ」と決めつけていたのです。調べ学習をしていくと「間違った認識」の多さに自分自身驚きました。障害をもっている方は日々多くの努力をしていること、特別な人などではなく、ぼくや周りの人と同じように生活をしていることを知ることができました。

障害の方への「悪い・ネガティブなイメージ」を変えてくれたのは、調べ学習だけではなく、視覚障がいの方を講師に招いての福祉講話は、ぼくにとっても大きな学びとなりました。その方は、両目が見えません。生まれつきではなく、病気の進行によって視力を失ったとのこ

とでした。ぼくだったら、今まで見えていた世界が見えなくなるなんて考えることができません。恐怖しかありません。生きていく気力を失ってしまうかもしれません。しかし、その方の人柄はとても明るく、目が見えない方には全く見えませんでした。話を聞く中でもたくさんの驚きがありました。家では料理をし、子どものお弁当を毎日作っているそうです。また、掃除、洗濯をはじめ、生活に必要なことは全て自分でできる人です。私たちにとっては当たり前のことかもしれないですが、その当たり前のことを当たり前に行っていることを知りました。印象に残っている場面があります。それは、講師の方が体育館の一度通った道をもつ一度歩く場面でした。一度目は、盲導犬と同伴の方に手をとられ、歩きましたが、もう一度歩いた際は、白杖を手にもち一人だけで歩いているというのです。「大丈夫かな」とぼくは正直思いました。しかし、一度目に支えられな

がら歩いた通路の距離と方角がぴったりと一致したのです。その方の話では、両目が見えないことによって、自分の耳で聞く力や頭で物事を捉える力がとぎすまされたとのことでした。両目が見えないことは、不自由なことかもしれませんが、普通の人よりも飛び抜けた力ももっているのです。それはまさに多くの障害の方についてのイメージが「良い・ポジティブなイメージ」に変わった瞬間でした。

講話を聞くだけではなく、実際に体験もしました。点字体験です。授業の中で、小型点字器を使って、自分の名前や文章を打ってみました。なかなかスムーズにはできませんでしたが、講師の方をはじめ、障害者の方の多くはよくよりやるかに早く正確に文字を打つことができました。目が見えない人はすごいなと思えた体験でした。

ぼくは2学期を通した障害についての学習で、多くの事を学びました。そして悪いイメージが良いイメージへと変わっていきました。障がい

について考え直せたことが多くあります。しかし、学習を進めていくと課題も見えてきました。障害者の方への環境です。今の社会では、障害について間違った見方や考え方も多く、過こしやすい環境が十分に整っているとはいえません。これからは、施設やバスなどだれもが暮らしやすくなるような環境を作っていくこと、環境をさらに整えていくことが大切だと思います。ぼくは「だれもが暮らしやすくなる環境」を作るために、声をかけたり、困っている人がいたら助けてあげたり進んで行動していかうと考えています。たとえ小さくても障害者の方のためのよりよい環境を実現させる一つの力になりたいです。

### 「二人一人がもつ個性」

蕨崎西中学校 2年 大川 育実

みなさんは、聴覚障がいについてどのくらい知っていますか。私ははじめ、手話を使って会話するのだろうか、

などわずかな知識しかもっていませんでした。しかし、中学一年生の頃「聲の形」というアニメ映画に出会い、認識が変わりました。この映画は耳のきこえない少女、硝子と、かつて彼女をいじめていた少年、将也が過去と向き合いながら周囲の人々との関係を見つめ直していく、青春ストーリーです。私は、このアニメをきっかけに聴覚障がいに興味をもちました。そして、自分なりに調べてみました。

まず、会話の代表的なものとして、口話や筆談、手話、指文字などがあります。中でも口話は、唇の動きを読みとり、口の形と音声で伝える方法です。そのため、聴覚障がいの方は相手の唇の動きをしっかりと読み取る必要があります。また、話す方もゆっくり、はつきり、口元が見えるように工夫することが大切です。最近ではコロナでマスクをつけているため、会話をしづらくなっているという問題もあります。映画では、硝子が将也に口話で「好き」と伝えようとしますが、同音である

「月」と発音が似ており、伝わらなかった場面がありました。このように、たった二文字の言葉でも、伝えるのに壁があると知り、難しさを感じました。

次に、私はなぜ硝子に対するいじめが始まったのか、考えてみました。私が思う原因の一つとしては、周りが聴覚障がいに対して理解していないかったためにおきてしまったことだと思います。補聴器にはどんな特徴があるのか、どうすれば伝わりやすいか、あらかじめ知っていたら結果は違うと思います。障がいに対する理解ができていなかったため、最初は親身になって手伝おうとしていた子も、負担に思うようになってしまいました。

私達はい「普通」を意識してしまいます。なぜなら、はみ出せば傷つくこともあり、それが怖いからです。しかし私は一人一人全員違うのだから、それを受け入れるべきだと思います。お互い得意なことや苦手なことは違います。しかし、その違いに気づくこ

とで成長するのだと思います。それは障がいをもつ方との関わりでも同じです。障がい者と健常者を区別するのではなく、その人の個性だと捉えると思いいます。私にも苦手なことはたくさんあります。私が苦手なことは助けてほしいと思います。苦手なことは周りでカバーし合えば、理想だと思っています。映画のように同じ教室に耳が聞こえない人がいることは大きな問題ではないと思います。手話を教えてもらったり、たわいない会話をしたりして、友達になれたら嬉しいです。

これらのことは普段の社会生活でも、同じことが言えると思います。異なる生き方をしている人を理解して初めて、友達になれると思います。違いを受け入れ、考え方を共有していくことで磨き合い、深め合い、みんなにとつて豊かな人生を送れるようになるはずです。だから、私はこれから先、今いる周りの人達のこと、これから出会う人達のこと、ともに進んで理解をし、交流を増やしていきたいです。

## 赤い羽根共同募金ご協力ありがとうございました

令和4年度募金額

5,226,546円

(令和5年3月1日現在)



## 事業所募金芳名

## ■ 荏苒地区

● 3,000 円

梨北農業協同組合  
山梨トヨペット(株)荏苒店  
(有)原木工  
亀伝  
(有)マルハク新聞舗  
● 5,000 円  
JXTG エネルギー 荏苒北給油所 秋山油店  
滝田建材(株)  
(株)柳建工業  
(株)荏苒新聞販売センター  
七星建設(株)  
(株)奥石運送土木  
(有)奥石自動車工業  
新とき館  
小屋歯科医院  
(株)三幸  
クレール ヤマガタヤ  
清水屋旅館  
(株)上田商店  
(株)シミズヤ  
(有)フカサワ  
シャトレーゼ 荏苒店  
(有)清水ビルディング  
(有)荏苒スズキ販売  
● 10,000 円  
高野産業(株)  
(株)ニラボウ  
(株)アートプリント  
駒井土建(株)  
(株)フジヤ  
井筒屋醤油(株)  
(株)セレオ  
(株)オズホーム  
医療法人 いいのクリニック  
(株)ヨコカワ  
山本製麺所  
セントラル防災(株)  
(有)甲斐タクシー  
関東電設(株)  
峡北工業(株)

昭和産業(株)  
富士島建設(株)  
山梨農産食品(株)

## ■ 穂坂町

● 5,000 円

(有)砂畑建材  
藤原整骨院  
(株)滝田電気商会  
(株)コクテール堂 山梨営業所  
(株)日設管興  
福德長酒類(株)荏苒工場  
横森自動車整備工場  
● 10,000 円  
(株)信和  
医療法人 荏苒東ヶ丘病院

## ■ 藤井町

● 3,000 円

アミューズメントサービス(株)  
たのくらクリニック  
ますやま整形外科クリニック  
● 5,000 円  
理容オザワ  
鮎政  
(株)林製作所  
(有)丸忠中込組  
藤森耳鼻咽喉科医院

## ■ 中田町

● 3,000 円

ほっともっと荏苒中田店  
マイルストーン  
● 5,000 円  
国土興産(株)  
萩原製菓  
(有)村上石材店  
● 10,000 円  
(株)菊島  
(有)秋山組  
守屋歯科医院

## ■ 穴山町

● 3,000 円

能見園 河西ワイナリー

アルプス中嶋  
(株)ウインドヒル  
(株)アイ・ピー・アイ  
● 5,000 円

能見荘  
(有)内田建材  
● 10,000 円

守屋久  
(株)島村組  
(株)関東技研

## ■ 円野町

● 3,000 円

(有)荏苒電設  
nanairo (株)

● 5,000 円  
(有)エース・エイト  
有井自動車整備工場

細田設備  
まるの屋商店  
(有)山形製作所  
一木産業

● 10,000 円

(株)内藤  
(有)細田工務所  
(有)細田組

● 20,000 円  
(株)内藤ハウス

## ■ 清哲町

● 3,000 円

小澤工業(株)  
インターナショナルアロイ(株)山梨事業所  
中部工業(株)荏苒工場  
藤巻ブロック工業所  
(有)成工建設  
(有)水上測量調査事務所  
雀荘カラオケ ひまわり  
● 5,000 円

(有)三枝商事  
● 10,000 円

(株)山中産業  
甲斐プレコン(株)  
滝田建材(株) 清哲砂利工場

## ■ 神山町

● 5,000 円

(株)宮川商店  
医療法人忠友会 荏苒クリニック  
高橋金属(株)  
● 10,000 円  
横内良隆  
武田乃郷白山温泉  
旭陽電気(株)  
(株)赤井輸送  
(有)クヌギ螺子製作所

## ■ 旭町

● 5,000 円

秋山製作所  
田中自動車工場  
(株)久保田自動車整備工場  
豊栄工業(有)  
(株)石原精機製作所  
樋口自動車整備工場  
(有)長沢製作所  
(有)山一建設  
● 10,000 円  
(株)エーワン精密  
(株)ササキ  
(株)東光重機サービス

## ■ 大草町

● 5,000 円

菊島設備(株)  
(株)アイメックス  
● 10,000 円  
(株)タンガロイ 荏苒工場  
(有)タクト  
秋山脳外科  
野沢精工(株)  
三井金属ダイカスト(株)  
(株)荏苒電子

## ■ 龍岡町

● 3,000 円

(有)土橋工務店  
セブンイレブン御勅使工業団地入口店  
愛の家グループホームにらさき  
(株)山立建設工業

(有)朝日スレート工業  
(株)大丸金属  
● 5,000 円  
医療法人社団にこにこクリニック  
中部建材興業(株)  
荏苒観光自動車(株)  
永晃車体(有)  
中嶋整骨院  
(有)テラワン  
(株)ちほり荏苒  
ブックジョイ 荏苒竜岡店  
(有)柳川丸庄製缶工業  
● 10,000 円  
清水工業(株) 山梨工場  
明友機工(株)  
山梨宝栄工業(株)  
山梨化学工業(株)  
(株)サンフーズ 荏苒工場  
竜伸工業(有)  
ツルヤ化成工業(株)  
山梨旭ダイヤモンド工業(株)  
(有)荏苒ゴルフ  
(有)堀川建設  
キンキ製工(株)  
堀川板金塗装工場

## ■ 山梨県共同募金会受付分

● 5,000 円

荏苒ライオンズクラブ  
● 30,000 円  
社会福祉法人 信和会 穴山の里  
● 33,036 円  
オギノ・サントリーフーズ

## ■ 街頭募金

募金箱設置にご協力いただいた事業所

ザ・ビッグ荏苒店  
(株)ダイナム  
荏苒市老人福祉センター

(順不同敬称略)





## 山梨県社会福祉協議会「介護人材すそ野拡大緊急対策事業」

## おたすけ隊・介護支援ボランティア 養成講座

令和5年1月18日、1月19日、2月2日、3月17日に韮崎市民交流センターニコリ多目的ホールにて、令和4年度おたすけ隊・介護支援ボランティア養成講座を開催いたしました。

この養成講座は、地域の誰もが住み慣れた場所で安心して生活が送れるよう介護及び高齢者への基本的な理解を深めてもらい、「おたすけ隊」、「介護支援ボランティア」として活動して頂くことを目的としていました。

養成講座では、講師に韮崎市役所長寿介護課、山梨県介護福祉士会の方をお迎えし、介護保険制度、認知症サポーター養成講座、コミュニケーション技術、外出支援の知識についてなど、例年の養成講座より時間をかけ、より深く学んでいただきました。

また、実際に活動している方と意見交換会をすることで、活動の具体的なイメージを持つことに繋がりました。



## 韮崎市ボランティアの会 藤井支部活動報告

### 《藤井支部》

藤井支部では、11地区72名の会員で活動しています。コロナウィルス感染状況について注視し終息を願っておりましたが、増減を繰り返して今年度も様々な行事が中止を余儀なくされました。

そのような中で、市社会福祉協議会の事業「支え愛」活動で遊休品等の寄付に協力することができました。

支部としての活動では、コロナ禍でも続けてきた、たんぽぽ保育園へ包装紙リサイクルによる折紙、市販の折紙、雑巾を寄付しました。そしてそれぞれの地区事業への手伝いや参加協力を行い、又高齢の方や子育て中の方など茶話会で楽しい時間を過ごした地区もありました。

5月から感染症法上の分類が2類から5類に引き下げられるとのこと。コロナ後の社会や地域活動がどの様に展開されていくのか想像が付きませんが、ボランティアの意義を再認識したり模索したりしながらも会員同士協力して地域の方々にとってより良い活動となるようにしていきたいと思っています。

《支部長 望月 はるみ》

## シニアクラブ会員募集！！

韮崎市シニアクラブ連合会では、ただいま会員を募集しております。

市内在住の60歳以上の方がスポーツ大会、研修会、奉仕活動などを通じて、仲間同士の交流を深める自主組織です。

地域に新しい仲間や話し相手が欲しいと考えている方は、ぜひご入会下さい。

■連絡先 韮崎市シニアクラブ連合会事務局  
☎ 22-6944  
✉ mizukami@nirasaki-shakyo.or.jp



## 韮崎市身体障害者福祉会 会員募集

### 【どんな活動してるの？】

身体障害者相互の親睦を図り、助け合いながら地域で自分らしく生活することを目的に活動しています。

- ・スポーツや文化活動、日帰り研修など様々な行事を実施しています。
- ・レクリエーション以外にも県が主催する事業等に参加することができます。

### 【会員になるには】

身体障害者手帳があればどなたでも入会できます。  
※入会時に年会費500円をいただきます。

■連絡先 韮崎市身体障害者福祉会事務局  
☎ 22-6944  
✉ mizukami@nirasaki-shakyo.or.jp

## 老人福祉センター

## 【令和5年4月より利用時間等が変更となります】

利用時間の拡大と併せ大広間の利用制限も緩和いたします。

多くの皆様のご利用をお待ちしております。

《館内利用時間》 館内利用：9：00～15：30 ⇒ 9：00～16：30  
※浴場の利用については、これまでと同様9：30～15：30です。

《大広間の利用》 ・囲碁・将棋・麻雀・給湯器の利用を再開します。  
・飲食はこれまでと同様で可能です。  
※カラオケについては、5月8日から利用再開の予定です。

## 大草デイサービスセンター

## とぶし荘

☎23-5080

利用者様に「今日も楽しかった」「来てよかった」と思っただけのように行事やレクレーションを用意しています。



## 寄付

韮崎町にお住いの河西百合子さんより、手編みのマフラーを頂きました。

お花が付いた色とりどりのステキなマフラーです。

皆さんとても喜んでいらっしゃいますね。ありがとうございました！

## ♡介護にお困りの時にはご相談ください♡

要介護認定を受けて、ケアマネージャーをお探しの際にはお気軽にご連絡ください。

- 要介護認定の申請代行
- ケアプランの作成
- 介護サービス事業者との連絡調整等を行います。

## ◆介護支援専門員（ケアマネージャー）

横森 博子 藤森 洋子



## 居宅介護支援事業所

☎23-5040

## ♥♥♥【福祉のこころ醸成事業】 令和4年度事業報告 ♥♥♥

令和4年度は葦崎小学校にご協力をいただき、事業を実施することができました。「心の教育公開授業」では、全校児童に「生命尊重」「思いやり・親切」をテーマにした道徳の授業を行い、5年生を対象とした福祉講話では、実際に盲導犬とふれあい、盲導犬の仕事を通じて障がいのある方の生活を知り、助け合いながら生きることの大切さを学びました。また、人権擁護委員の皆さんと一緒に人権の花運動として、種まきや球根の植栽をし、人権や命の尊さについて教えて頂きました。

地域の方を講師にお招きした邦楽教室や生け花教室では、日本の伝統文化に触れ、豊かな情操を育むと共に、地域の方との貴重な交流の場ともなりました。

このような様々な体験を通して、児童の皆さんが素直な気持ちでそれぞれに感じたこと、考えたことが、思いやりのこころへと広がっていくことを期待しています。

葦崎小学校の皆様、事業へのご協力ありがとうございました。

今年度は葦崎西中学校での取り組みを予定しています。



## 社協よりお知らせ

申し込み・お問い合わせ

葦崎市社会福祉協議会 ☎ 22-6944

## 支え愛（生活困窮者自立支援事業）

体調不良や転職などにより一時的な減収に困っているご家庭を、地域の力で応援する事業です。

地域の皆さんからの食糧品等の寄付に加え、共同募金の配分金を大切に活用して、お米や保存食・日用品を常備しています。

**手続きは簡単！**

社協へ☎申込み → 社協にて身分証を提示して受け取り。（年間3回まで）お気軽にお問い合わせください。



お渡しする物品の一例です

【令和4年12月～令和5年2月報告】

♥寄付をしてくださった方々【21件】

- |               |               |
|---------------|---------------|
| ・葦崎町 小池さん     | ・藤井町 小松さん（5回） |
| ・中田町 伊藤さん（4回） | ・清哲町 匿名さん     |
| ・大草町 飯野さん     | ・大草町 野沢さん     |
| ・龍岡町 石田さん     | ・匿名 4名        |

葦崎市ボランティアの会

- ・神山支部    ・葦崎支部葦崎町    ・大草支部町屋区

《お詫び》 神山支部様につきましては、11月に寄付をいただき、本来は前号に掲載すべきところを、記入漏れがありました。関係者の皆様にはご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫びすると共に、改めて掲載させていただきます。

♥物品を利用した方々【20件】

- |         |         |         |
|---------|---------|---------|
| ・葦崎町 7件 | ・穂坂町 2件 | ・中田町 1件 |
| ・円野町 3件 | ・清哲町 1件 | ・神山町 1件 |
| ・旭 町 1件 | ・大草町 3件 | ・龍岡町 1件 |

— 寄付をつづけてくれる方のひとこと —

『長い間仕事をしてきて、今、社会との繋がりを楽しめる日々感謝しながら、わずかでも、一人でも喜んでもらえるように、自分のできる範囲で協力したいです。』

— 利用された方の感想 —

『転職して次の給料日までの生活費が足りなくて…これで給料日まで頑張れます！』

『子供が長く保育園を休んでしまって、パートの収入が減って困っていたけれど、助かりました。』

## 令和5年度ボランティア活動保険のご案内

日本国内のボランティア活動中におこる様々な事故に対する備えとして、無償で活動するボランティアの方々のために発足した保険制度です。保険に加入したい方は、社会福祉協議会へお問い合わせください。

■連絡先 0551-22-6944

温かいご厚志  
ありがとうございました

● 葦崎町 河西 百合子 様  
ガソリン携行缶

